

2022年6月1日(水)

『ガバナー卓話』

国際ロータリー第2630地区 ガバナー 浦田 幸一 様

1 仕事について

みなさん、こんにちは。私は、大阪府下の市場（世界第4位の規模）で仲卸会社を営んでいます。通信で花を売買するシステムを私が考案し、大阪府に提案しました。このシステムを適用したところ、業績が一気にアップしました。情報センターをつくり、私が代表者に就任しました。1995年、マイクロソフトのウィンドウズ95からインターネットが一気に広まりましたが、その前に開始しておりました。情報センターの代表者の任期満了の際に、仲卸会社を設立し、現在に至ります。



コロナのため、大阪では思い切ってネット上のオークションのみとしました。オークション前の輸送中にも売買しています。法律上、全量の売買はできないため、7割までとしています。インターネットの世界に入る前に、日本で初めて、花業界におけるコンピューターネットワークを作ったのが私です。ネットの世界では信用が大切であるため、価格決定に関する因習も撤廃しました。現在、岡山、鳥取から、東は長野全域までのお客様に配送をしています。

2 危機管理について

兵庫県明石RC会員の事件に関して、ガバナーの危機管理メッセージをお伝えしなければなりません。ロータリー章典では、このような事件事故が起こった際には、ガバナーは72時間以内に国際ロータリーに報告しなければならないとされており、また、刑事事件の場合には、対象会員を退会できないようにして、除名等の措置をとることになっています。

皆様も十分、身の回りに気を付け、思慮分別のある行動をよろしく願います。

3 ガバナーとしての活動等について

ガバナーの任期は残り1か月ですが、あと3か月欲しいです。大体3分の1くらいしか仕事ができなかったという悔やみがあります。いろいろなところを回りましたが、回れなかったところはオンラインで対応しました。地区協議会もZOOMでやらせていただきましたが、入っていただくのにも相当苦労しました。対応してくれたスタッフに感謝したいです。

もうひとつは、地区大会ができなかったことが残念です。まん延防止により、キャンセルとなりました。時期が3月になったことについては、三重県が国体に入っており、3月でないと会場が取れなかったためです。地区大会については「映像地区大会」を作りましたので、メモリーでお渡しします。地区のHPにも掲載する予定です。ご覧になっていただきたいと思います。

ゴルフについては、ガバナー杯ゴルフ大会を開催することができました。ガバナーとして、そのほか何をやったのかと振り返りますと、地区では初めて、女性会議を開催しました。二百数十名にご参加頂き、大いに盛り上がり弾みがつきました。次年度も開催されるとのことで、土台を形成することができたと思います。

また、原尾委員長に頑張ってもらっていただいた千宗室大宗匠の各務原の航空隊員に対する特別講話です。御年99歳、ステージ上まで何も支えられずにすすっと上がられて、一時間、台本なしでお話しされ、食事もご一緒したところ出たものはすべて食べる、肉をはじめに食べるというすごい人です。職業奉仕委員会の歴史に残るすごい企画でした。皆様に見ていただくための映像もでき出来上がってきたので、地区のHPで拡散したいと思います。

3月頭に、名古屋和合ロータリークラブの福田さん、非常に奉仕に熱心な方ですが、この福田さんが、ウクライナへの支援金をということ私に言うてこられました。そこで、地区資金から300万円を送金しようとしたところ、銀行から、送金できないとのことで断られ、あえなくやめました。それから5日くらいしたところ、国際ロータリーからウクライナに災害救援基金を設けたとの話がありました。そこですぐにDDFで10万ドルを送金しました。73クラブからご寄付いただいた分などと合わせて、合計20万ドルを送りました。

DDFとは、寄付の中で、地区活動資金として、国際ロータリーの財団の中から使えることになっているものです。日本で初めて、一番高額で行いました。全国の34のガバナーネットワークでも報告しました。

さらに福田さんから、ウクライナのほうで消防車が足りない。アメリカ、イギリスは1台ずつ出している。消防車両を出そうというお話がありました。そこで、先月23日にウクライナの2232地区のガバナーと会談し、必要なものをお聞きしたところ、消防車両、救急車も欲しいとのことでした。当地区から用意するというので話をして、現在、手続が進んでいるところです。

せっかく送った寄付のうち、実は8分の1くらいしか使われていないのです。昨日、一昨日と、ガバナー会議で報告をしました。支出の手続についても紹介しました。せっかく送ったお金が滞留して止まっているのでは申し訳ないです。救済基金にお金を出してもすぐにお金が先方に渡るというわけではなく、滞留してしまっていることについては、会員への説明不足だと思います。今月の終り頃には、国際ロータリーに抗議文を送ろうと思っています。

活動のほうはまだ進行中で、今月20日前まではスケジュールはパンパンの状態です。本日も東京から来ました。金曜の自分のクラブの例会に出席した後、ガバナー野球大会で始球式、ローターアクトの年次大会であいさつ、東京のガバナー会議、東京の地区大会に出席して、ここに来ました。ガバナーはずっと忙しいです。一生懸命やらしてもらいます。

国際ロータリーと各地のガバナーは直結していません。国際ロータリーからガバナーに対しては指示がありますが、ガバナーからは連絡の窓口は開設されていません。間にガバナーを教育する組織があります。RI事務総長で国際ロータリーのCEO、この方が少し問題であろうと思います。15年の任期になったのですが、権力の座にある人が長くその座にいろくなことがありません。月信にも書かせていただきました。

2030年には地区の編成替えもあります。ここも愛知とくつつくのではないかと思います。

ガバナーになっても、年12回セミナーを受けて教育を受けます。ガバナーになってもずっと教育係に教育されて過ごすのがガバナーです。

本日は本当にお招きいただきありがとうございます。また40周年にお邪魔しますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

以上。